

米国環境保護庁  
ワシントン D.C 20460

大気放射局

2013年7月1日

ENERGY STAR®小型ネットワーク機器の関係者もしくは他の関係団体各位

米国環境保護庁(EPA)は、ENERGY STAR小型ネットワーク機器(SNE)の試験方法の確定版を発行する。確定版は、ENERGY STARのSNEの試験方法の最終草稿に対する関係者からの意見を反映している。試験方法に関する最終草稿から確定版への変更点は以下の通りである。

- 適用可能性—セクション2
  - 光通信端末装置(ONT)をモデムから切り離し表1を修正した。
- 試験実施—セクション5
  - 市販のトラフィック生成器は、本ENERGY STAR仕様の目的に対し、トラフィックを生成するには必要でないことを明確にした。関係者は試験に用いるトラフィックがセクション5.Cの要件を満たす限りにおいて、トラフィックを生成するためのハードウェアかソフトウェアかのどちらかを用いることができる。
  - ローレンス・バークレー国立研究所(Lawrence Berkeley National Laboratory)により策定されたトラフィック生成ソフトウェアのスクリプト(script)例へのリンクを提供した。スクリプトは、Pythonで書かれており、オープンソース(一般公衆利用可能源: open source)であり、かつENERGY STAR小型ネットワーク機器(SNE)試験に対するトラフィックを生成するのに用いることができる。  
リンク: [http://endusefiles.lbl.gov/public/energystar\\_sne/sne\\_traffic\\_gen.tar.gz](http://endusefiles.lbl.gov/public/energystar_sne/sne_traffic_gen.tar.gz). リンクは現在使用不可であるが、許認可プロセスが完了すれば、今から2週間内には使用可能となる。
  - IMIXに基づくフレームサイズは、高データ速度のトラフィック試験に対しては必要ないことを明示した。
- 被試験装置(UUT)の構成—セクション6
  - イーサネット(PoE)が可能な製品は、バージョン1.0の範囲ではカバーできないので、低出力直流製品を構成することに関する指針を削除した。
- 全ての製品に対する試験手順—セクション7
  - 試験の負担を減らすために試験期間中に用いる1kb/s及び高データ速度の移動平均値に関する変化幅の定義を追加した。

ENERGY STARプログラムの継続的な支援に感謝する。質問もしくはコメントについては、Song.Una@epa.gov ((202) 343-9024) もしくはICF InternationalのJohn.Clinger@icfi.com((215) 967-9407)に連絡すること。

Sincerely,

Una Song EPA Product Manager

ENERGY STAR for Office Equipment and Consumer Electronics

以上